

(別表2)

事業所名 グループホーム 健脳ハウス

目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	現在、年一回の健脳まつりや日常の散歩等で地域の皆様と交流を図っているが、地域密着型サービスとしては、今後さらに積極的な交流を図るための努力が必要である。	・地域密着型サービスとして、地域の情報を把握し行事等に参加をしていく。 ・ボランティア等の受け入れも積極的に行う。	・「広報こおりやま」などを参考に地域の行事を把握する。 ・その行事に参加するための計画を立てる。 ・傾聴ボランティアなど定期的に来ていただく。	6ヶ月
2	4	以前より運営推進会議の外部委員が増えているが、地域包括支援センター職員の参加が少なくなってしまった。	・なるべく地域包括支援センターの職員に参加していただく。	・出来る限り地域包括支援センターの職員が参加できるような、日程調整を行う。 ・それでも都合で参加できない時は、代替りの職員を派遣していただく。	3ヶ月
3	26	個別の介護記録がケアプランに沿って記録されていない。	・ケアプランに沿った介護記録を行っていく。	・ケアプランに沿った内容が記載しやすいような、書式の検討を行う。 ・ケアプランに沿って記録をしていくという事を職員全員で徹底していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。